

障がいのある方の雇用に取り組む

日商リネンサプライ (宇治市)

「京都はあとふる企業」です

◆主な事業内容：ホテル等のリネンサプライ

【障がいのある方が従事している仕事】
シーツやタオル、浴衣などの仕上げ（機械タタミ、手タタミなど）



【障がい者雇用の経過】

- ・30年以上前に、会長が養護学校（当時）の先生と縁があり、卒業生を雇用しました。それをキッカケに障害者雇用が自立支援と社会貢献になることが、会社の共通認識となりました。
- ・長い方は勤続30年以上で、現在13名の障がいのある方が働いています。



【障がい者雇用で工夫していること】

- ・仕事が合っているかを見極めるのが、難しいので、徐々に時間を増やして見極めるようにしています。
- ・出来る仕事を把握し、一生懸命にやってもらえるように、励まします。皆さん、持久力があり凄いです。
- ・朝礼で体調をチェックし、勤務日や時間を柔軟に配慮しています。
- ・ご家族とも連絡をマメにし、体調面・精神面を把握し配慮できるようにしています。
- ・支援機関との継続的な関係を重視していますが、社交性のある人とシャイな人がおり、どう継続してもらおうか苦労しています。

【Hさんに聞きました】

33年目です。タオルをしっかり種類別（バスタオル、ハンドタオルなど）に扱うことができるようになりました。しっかりとできた時は楽しいです。休みは家事を手伝います。ずっと働きたいです。

【Sさんに聞きました】

31年目です。Hさんは先輩です。仕事が趣味です。（シャイな方で、それだけを話して、さっと作業に戻られました。）

